

オルビス、12月13日より韓国免税店へ出店

アジア市場におけるブランド認知向上を加速

ポーラ・オルビスグループのオルビス株式会社(本社:東京都品川区、社長:小林琢磨)は、2019年12月13日より韓国の免税店「Shilla Seoul」と「Shinsegae Myungdong」にて、同社商品の販売を開始します。海外事業の成長ドライバーである中国事業の強化にあたり、中国からの観光客が多く訪れる韓国免税店へ出店することで、中国をはじめとしたアジア市場全体でのブランド認知向上を図ります。今後もアジア圏を中心に順次出店予定です。



Shilla Seoul の店舗(イメージ)



Shinsegae Myungdong の店舗(イメージ)

出店店舗と取り扱い商品

【2019年12月13日オープン】

英文:Shilla Seoul / 日文:シーラ ソウル

英文:Shinsegae Myungdong / 日文:新世界 明洞

【2020年3月オープン予定】

英文:Lotte Main / 日文:ロッテ メインストア(明洞店)

*公式ECサイト「Lotte duty free online」での取扱いは2019年12月13日より開始

【取り扱い商品】

オルビスユー、オルビス ディフェンセラ、リンクルホワイトエッセンス、UVケア品、ボディケア品等

オルビスについて

オルビスは、「肌が本来持つ力を信じて、引き出すこと」を信念とするビューティーブランドです。2018年より、「こちを美しく。」をブランドメッセージとして掲げ、科学的根拠に基づくこちよさを提供し続けることを使命とし、事業を展開しています。2018年にはスキンケアの象徴シリーズである「オルビスユー」、2019年には日本で唯一※、肌への機能が確認された特定保健用食品「オルビス ディフェンセラ」を発売。今後も上記の信念を、既成概念や常識にとらわれないアプローチ方法で体現します。

※ 発売商品として(2019年11月30日時点)